

=	事務事業名	道路環境整備事業	所属部 建設部		所属課 建設工務課	
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち≪定住環境≫	所属G	公共維持G	課長名 松村 直樹	
	施策名 目対 _{市民}	〈12〉道路の整備 意 市内及び市外へ安全で便利に移動できる。	担当者名	菅野 豊久	電話番号 0854-40-1063 (内線) 2472	
	基本事業	図 門内及び門外へ安全で便利に参判できる。 (035)道路の維持管理	予算	会計: 款 大事業 大事 0 1 4 0 0 2 業名 道路施設管理事業		
	目 対 道路和	意 図 安全に移動できる。	科目	項 目 中事業 中 1 0 1 0 1 6 業	事 道路環境整備事業	

1 現状把握【DO】

(1)事務事業の概要	
① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
道路利用者	市内を安全で迅速に移動できるようにする。
③ <u>事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)</u> 事業期間 ・道路除草の実施	
□単年度のみ・作業員による道路	Y修繕の実施
■単年度繰返(H25 年度~) □ □ 期間限定複数年度	
年度~ 年度)	
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
•道路維持補修補助業務の委託	・平成30年度から道路除草作業の委託
・作業員へ修繕(補修)箇所等の指示	・平成31年度から道路維持修繕補助業務の委託
除草作業業務の委託	・平成28年度から本庁で一括管理。

(2)事務事業<u>の指標</u>

成果指標	単位	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (計画)
生活道路が安全で使利だと感じている市民の割合	%	65.2	63.9	66.8	66.8
1 生活道路で活ない場所があると感じている市民の割合	%	65.7	68.4	66.5	66.5
ゥ					
工					

(3)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		②コストの推移	単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
·消耗品費988千円	財源内訳	国庫支出金	千円				
燃料費1,505千円修繕費310千円		県支出金	千円				
·手数料406千円 ·管理運営委託31.654千円		地方債	千円				
- 管理医医安託31,034千円		その他	千円				
·工事材料費1,399千円 合計36,302千円		一般財源	千円	36,139	35,913	36,302	39,439
日前30,302十日		事業費計	千円	36,139	35,913	36,302	39,439

2 事後評価【SEE】

	業務委託により、簡易修繕・除草作業及び支障木伐採等を迅速に行うことができ、道路利用者の安全が確保できている。
② 事業実施 するうえでの 課題	高齢化等により地域での除草作業等のボランティア作業が困難になりつつある。
③ 課題解決 に向けた改革 改善等	除草業務等をシルバー人材センター及び社会福祉法人等による就労支援事業所へ業務委託を行い、適切な管理の継続を図る。